

記載例

令和 年 月 日

文化庁長官 様

住所
氏名

現状変更等許可申請書

別紙のとおり史跡名勝天然記念物の現状変更等をしたいので、文化財保護法第125条第1項の規定により関係図書を添えて申請します。

申請者の住所・氏名

※申請者と土地所有者が違う場合は、土地所有者の承諾書が必要

記

記載済

- 1 史跡、名勝又は天然記念物の別及び名称
名勝 木曾川
- 2 指定年月日 昭和6年5月11日
- 3 史跡、名勝又は天然記念物の所在地
岐阜県各務原市鵜沼
- 4 所有者の氏名又は名称及び住所
- 5 権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所
(該当なし)
- 6 管理団体がある場合は、その名称及び事務所の所在地 (文化財保護法第 113 条より)
名称 各務原市
所在地 岐阜県各務原市那加桜町1丁目69番地
- 7 管理責任者がある場合は、その氏名及び住所
(該当なし)
- 8 許可申請者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地
(文化財保護法第119条第2項より)
- 9 史跡、名勝又は天然記念物の現状変更又は保存に影響を及ぼす行為 (以下「現状変更等」という。) を必要とする理由
(例) 専用住宅の新築
- 10 現状変更等の内容及び実施の方法
(例) 軽量鉄骨造 2 階建
最高高さ m
1 階床面積 m² 2 階床面積 m² 延床面積 m²

11 現状変更等により生ずる物件の滅失若しくはき損又は景観の変化その他現状変更等が史跡、名勝又は天然記念物に及ぼす影響に関する事項

(例) 建築する住宅は高さを13m以下とし、色調は景観に配慮したものとなっており
且つ護岸改修工事がなされ、対岸からも見えづらくなるため、景観への影響は
軽微と思われる

区画整理地（桜木町）のときのみ記載

12 現状変更等の着手及び終了の予定時期

着手 許可日より

終了 令和 年 月 日

終了予定日は余裕をもって記載してください。終了報告書の提出は、この日付を越えないようにしてください。
超えた場合は新たな変更届（延長届）が必要になります。

13 現状変更等に係る地域の地番

建築予定地住所

14 現状変更等に係る工事その他の行為の施行者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

工事請負会社・代表者名
事務所所在地

15 その他参考となるべき事項
(該当なし)

記載項目（1～15）はすべて省略せず、該当がない場合は、該当なしと記入してください。

建物仕様一覧表 (申請地)

建物高さ	m
建築面積	m ² (1階 m ² 2階 m ²)
屋根の色	ブラック
外壁の色	ブラウン (ヒノキの木目色)
外構工事	後日申請
太陽光パネル	無

令和 年 月 日

文化庁長官 様

住所

名前

終了報告書

令和 年 月 日付け（許可の通知文書番号）にて許可のありました名勝の現状変更等（許可通知に記された現状変更等の内容）については、下記のとおり、終了しました。

記

1 文化財の名称 木曾川

2 現状変更に係る地域の地番
岐阜県各務原市〇〇町△番△（申請地住所）

3 現状変更の内容

① 住宅建築工事 1棟 建築面積 79.5㎡ 建物高さ 6.2m

② テラスの屋根設置は未実施。後日申請。

（計画はしていたが実施をしなかった変更がある場合は、内容と理由等を記載）

4 着手年月日

令和 年 月 日

5 終了年月日

令和 年 月 日

実際に行った事業内容を
箇条書きで記載してくだ
さい。

【添付資料】

- ・写真（同じアングルで着手前 工事中 終了後のもの）

※着工届及び終了報告書には決まった様式はありませんので、例を参考に作成してください。